

後発医薬品(ジェネリック医薬品) を選んでみませんか



現在処方・調剤されている先発医薬品を後発医薬品に切り替えると、薬代の負担の軽減や、保険料上昇の抑制など医療保険制度の安定化に役立ちます。

お医者さんや薬剤師さんに希望を直接伝えにくい場合は、希望カードを診察券や処方箋と一緒に出示してください。



処方せんに「変更不可」の指示がなければ、後発医薬品に切り替えることができます。



後発医薬品とは…

先発医薬品の特許が切れた後に、先発医薬品と同等であることを確認する試験や、国の承認を得て製造・販売される医薬品です。既に先発医薬品で効果や安全性が確認された有効成分で製造されるので、開発費用が少なくすみ、価格も安くなります。

有効成分は先発医薬品と同じですが、他の成分（有効成分を保護し、苦みを和らげ、溶ける時間を調整する成分など）、形、大きさに違いがあり、患者様によっては一部の後発医薬品が適さない場合や、逆に一部の先発医薬品が適さない場合もあります。

お知らせ（表面）の見方

- 1 薬代のみを記載しています。(薬代以外の診療や調剤等の費用は含みません。)
- 2 同じ種類の後発医薬品が複数ある場合は、最も値段が高い（最も軽減額が少ない）後発医薬品に切り替えた場合の軽減額を記載しています。
- 3 比較的長期にわたって処方・調剤される傾向のあるものを中心に記載しています。
- 4 処方・調剤ごとに記載しており、同じ薬を複数行に記載している場合があります。